

7章 私たちの消費のあり方が社会を変える

教科書 PP.258▶261

本章の目標 ●静岡市のごみ処理の現状や、環境に対する取組を知り、実践しよう。



ここまで、買うことについて学んできたけど、買ったものを使い終えた後のことも意識する必要があるんだ。
まずは静岡市の取組をもとに考えてみよう。



しずも

みなさんこんにちは！静岡市のごみ減量啓発キャラクター「しずも」です。
静岡の「しず」ともったいないの「も」で“しずも”だよ！
静岡市では、平成19年度から市全体のごみを減らす運動を進めているよ。

Q1 なぜ、静岡市ではごみを減らす運動をしているのか考えてみよう。

一人が１日に出すごみの量（令和６年度）



全国 **839g** ※環境省発表による

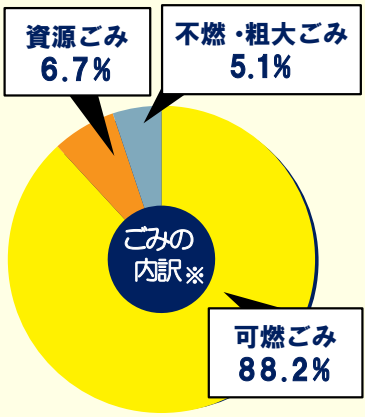
＞

静岡市 **820g**

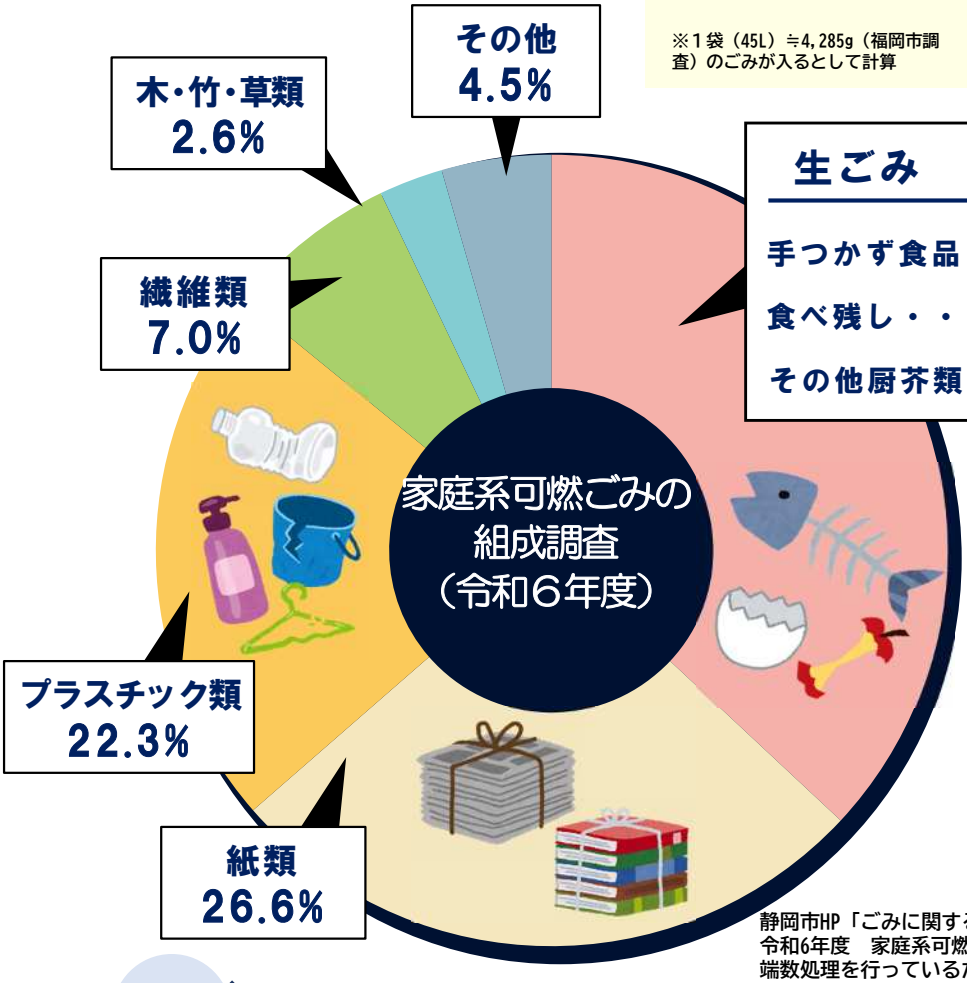
１か月（30日）にすると
大きいごみ袋およそ**5.7**個※



※１袋（45L）≒4,285g（福岡市調査）のごみが入るとして計算



静岡市HP「ごみに関する統計」
ごみ処理量と排出量（令和６年度実績）より



生ごみ 37.0%

- 手つかず食品・・・ 4.3%
- 食べ残し・・・・・ 3.2%
- その他厨芥類・・・29.4%

食品ロス

※端数処理を行っています。



静岡市HP「ごみに関する統計」
令和6年度　家庭系可燃ごみ（ステーションごみ）の組成調査結果より
端数処理を行っているため合計が100%にならない場合があります。

Q2 ごみの量や内訳をみてどんなことに気づきましたか。

令和8年度データ更新版ver